

1. 第6回施工技術委員会 意見に対する対応

「第6回浅川ダム施工技術委員会」は、平成26年2月4日(火)に委員全員出席のもと浅川ダム建設工事現場において開催され現地調査(ダム堤体)及び会議が行われた。委員会時の意見とそれに対する対応について、表1.1.1に示す。

表 1.1.1 第6回施工技術委員会 意見に対する対応

区分	項目	第6回施工技術委員会での意見 (平成26年2月4日(火))		今回の対応	掲載ページ
			第6回資料 掲載ページ		
1. 資料に関する こと	コンクリート打設	コンクリートの実績数量において、配合区分 内部(B)と構造(C1)の設計数量より比較的大きく変更した理由について資料に記載して欲しい。	P13	資料に追記しました。	P14
		「アルカリ骨材反応試験」の結果が「無害ではない」になっているが、コンクリート標準示方配合書における使用可能評価に加えて追加試験等によってダムコンクリートとして使用するのに問題がないことを整理して欲しい。	P22	前回委員会後に開始した、実際に使用するセメント、コンクリート配合を考慮した追加試験の途中経過について記載し、現時点で反応性の問題が認められないことを整理しました。 今後も試験を継続し、最終的に整理します。	P23~24
	安定計算	仕上げ掘削後の滑動条件に対する安全率について、今回報告された数値の常時満水位時と空虚時の数値が正しいかどうか確認してほしい。	P11	各ブロックにおける断面形状と想定すべり線を図示しました。 再確認を行い、計算結果に誤りがないことを確認しました。	P11~12
	コンソリデーション グラウチング	グラウチングの実績については、グラウチング実績図で透水性の大きいところをカバーしていることを説明した方がわかりやすい。図面で面的に落ちがなくカバーできていることを説明した方がよい。	P88	コンソリデーショングラウチングの結果の整理の参考とさせていただきました。	P60~70
施工結果の統計解析ではなく、弱部がきちんとカバーできていることを説明した方がよい。		P89	弱部補強目的のコンソリデーショングラウチングの結果の整理の参考とさせていただきました。	P71~74	
2. 施工に関する こと	安全管理	本年6月でコンクリート打設が終了する予定である。 6月以降には天端部や越流部にピアが立つことになる。タワークレーンの解体も始まってくる。工事の最後に事故を起こす事例が多い。十分に気を付けて工事を進めて欲しい。	—	7月2日に、無事堤体のコンクリート打設を完了しました。 今後も、タワークレーンの解体時を含めて全体の安全に注意して進めます。	—
3. その他	カーテングラウチン グ	カーテングラウチングの計画については、パイロット孔の結果・状況をよく見て適切な施工を行って欲しい。	—	パイロット孔の状況(割れ目、透水性)及び1・2次孔等の状況を踏まえるとともに、試験施工を実施して計画孔次数を設定して施工を進めていきます。	P75~89
		3次孔については規定孔とは考えず、データの積み上げにより今後検討して欲しい。	P93	同上	同上

2. 進捗状況

2.1 工事の進捗状況

- ・掘削工：基礎掘削は、粗掘削・仕上げ掘削がすべて完了した。
- ・本体コンクリート工：本体コンクリートは、全堤体積 138,740 m³のコンクリートの打設が完了した。
- ・減勢工：減勢工のコンクリート打設は、4,490 m³が完了した。
- ・CSG すべり対策工：工事中の河川水を転流させる水路は、平成 23 年度に完了している。
河床部の掘削および置換コンクリートに着手している。
- ・基礎処理工：遮水性改良目的のコンソリデーショングラウチングは、全ブロック(0～11BL)が完了している。
また、7BLのFV断層周辺における、弱部補強目的のコンソリデーショングラウチングが完了している。
カーテングラウチングは、河床部のL1～L5BLとR1～R2BLの7ブロックの一般孔の施工が完了している。

表 2.1.1 概略工事数量進捗率一覧表(平成 26 年 7 月 17 日現在)

工種	細別	単位	数量	累計出来高	進捗率 (%)
基礎掘削	土石掘削	m ³	177,900	177,900	100
	岩石掘削	m ³	56,640	56,640	100
	計	m ³	234,540	234,540	100
	岩盤面処理	m ²	13,580	13,580	100
堤体工	堤体コンクリート	m ³	138,740	138,740	100
	減勢工コンクリート	m ³	4,490	4,490	100
	計	m ³	143,430	143,430	100
	造成アバット工	m ³	6,100	6,100	100
基礎処理工	コンソリデーショングラウチング	m	4,320	4,320	100
	カーテングラウチング	m	5,590	2,920	52
	計	m	9,920	7,250	73
CSG 地すべり対策工	掘削工	m ³	17,300	6,920	40
	CSG 工	m ³	65,000	5,900	9

2.3 現在の状況

写真1 上流側から



写真2 右岸側の状況



写真3 左岸側の状況

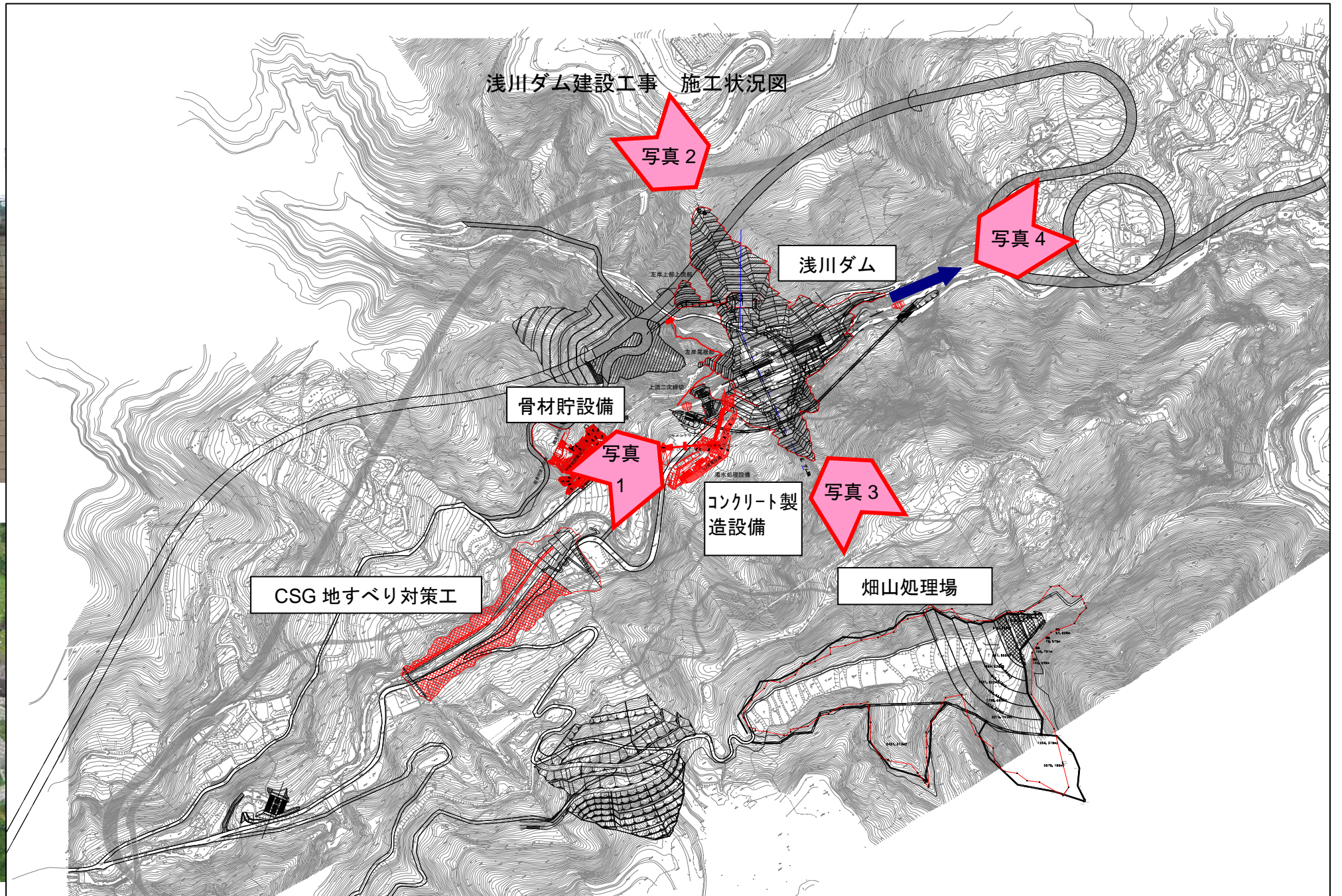


写真4 下流側から



撮影日:平成 26 年 6 月 25 日